



## 2021年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月26日

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社  
 コード番号 8068 URL <https://www.ryoyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年12月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 中村 守孝  
 (氏名) 高橋 正行  
 TEL 03-3543-7711

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年1月期第3四半期の連結業績(2020年2月1日～2020年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第3四半期	69,659	14.3	841	48.9	481	71.0	431	60.2
2020年1月期第3四半期	81,300	17.6	1,647	43.2	1,663	33.1	1,083	25.9

(注) 包括利益 2021年1月期第3四半期 16百万円 ( %) 2020年1月期第3四半期 1,699百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第3四半期	17.51	17.46
2020年1月期第3四半期	44.12	43.86

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年1月期第3四半期	77,078	59,708	77.4	2,417.43
2020年1月期	78,117	62,135	79.4	2,524.47

(参考) 自己資本 2021年1月期第3四半期 59,664百万円 2020年1月期 62,033百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期		40.00		40.00	80.00
2021年1月期		60.00			
2021年1月期(予想)				120.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年1月期(予想)の期末配当金の内訳 普通配当60円00銭 記念配当60円00銭(会社設立60周年記念配当)

### 3. 2021年1月期の連結業績予想(2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	12.5	1,300	39.7	950	56.6	810	37.8	35.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1 社 (社名) 株式会社スタイルズ、除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年1月期3Q	26,800,000 株	2020年1月期	26,800,000 株
期末自己株式数	2021年1月期3Q	2,118,968 株	2020年1月期	2,227,199 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年1月期3Q	24,643,518 株	2020年1月期3Q	24,553,735 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	10
(1) 品目別売上高	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年2月1日～2020年10月31日)における国内経済は、世界的な新型コロナウイルスの感染症拡大による未曾有の事態に見舞われる中、経済活動は段階的に再開されつつあるものの、個人消費は大きく落ち込み、企業の設備投資も慎重な姿勢が継続するなど、依然として非常に厳しい状況で推移いたしました。

また、当社グループが属するエレクトロニクス業界につきましても、幅広い分野において新型コロナウイルスの感染症拡大の影響が生じ、生産活動に関しては持ち直しの動きがみられるものの、最終需要の低迷による生産調整や米国による輸出規制強化の影響なども加わり、本格的な市況の回復にはまだ時間を要する状況にあります。また、企業のIT関連投資につきましては、テレワーク需要やセキュリティ関連といった一部を除いては計画の先送りや見直しが生じるなど、ICT分野に関しても低調な推移となりました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は696億59百万円(前年同期比14.3%減)、営業利益は8億41百万円(前年同期比48.9%減)となりました。また、2020年9月1日から2020年10月14日に掛けて実施した自己株式の公開買付け等に係る費用を計上したことにより、経常利益は4億81百万円(前年同期比71.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億31百万円(前年同期比60.2%減)となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

#### (半導体/デバイス)

売上高は350億32百万円で、前年同期より63億42百万円(15.3%)減少しました。  
これは、主にパソコン向け半導体が減少したためです。

#### (ICT/ソリューション)

売上高は346億26百万円で、前年同期より52億99百万円(13.3%)減少しました。  
これは、主にパソコン用ソフトウェアが減少したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

#### ① 日本

パソコン向け半導体が減少したことにより、外部顧客への売上高は516億21百万円で、前年同期より147億63百万円(22.2%)減少し、セグメント利益は7億2百万円で、前年同期より7億62百万円(52.0%)減少しました。

#### ② アジア

デジタル家電向け半導体が増加したことにより、外部顧客への売上高は180億38百万円で、前年同期より31億21百万円(20.9%)増加し、セグメント利益は1億70百万円で、前年同期より20百万円(13.7%)増加しました。

なお、四半期連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は770億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億39百万円減少しました。これは、主に投資有価証券が減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は173億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億87百万円増加しました。これは、主に短期借入金が増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は597億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億27百万円減少しました。これは、主に配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期通期の業績予想につきましては、期初時点から前期中に終息したビジネスの影響により前期比減収の見通しとしておりましたが、当初計画に織り込んでいなかった新型コロナウイルスの感染症拡大の影響が生じたこと、及び第3四半期会計期間に資本政策の見直しに関連する費用の計上を織り込んだことから、2020年8月31日に業績予想の修正を行いました。

下期に入り、依然として新型コロナウイルスの感染症拡大の影響が生じ、企業のIT関連投資に対する慎重な姿勢が継続する中、サーバーやワークステーション製品の販売が低調に推移しているものの、デジタル家電向け半導体ビジネスの拡大により、売上高については概ね想定通りの着地を見込んでおります。しかし、売上構成の変化による低粗利案件の比率上昇により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については2020年8月31日に公表した業績予想数値を下回る見通しとなりました。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	95,000	1,700	1,400	1,040	45.41
今回修正予想 (B)	95,000	1,300	950	810	35.36
増減額 (B - A)	—	△400	△450	△230	—
増減率 (%)	—	△23.5	△32.1	△22.1	—
前期 (2020年1月期) 実績	108,538	2,154	2,187	1,303	53.06

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,417	24,382
受取手形及び売掛金	28,152	21,578
有価証券	—	1,498
商品及び製品	12,598	12,351
仕掛品	—	183
その他	1,288	1,578
貸倒引当金	△2	△5
流動資産合計	54,453	61,566
固定資産		
有形固定資産	229	215
無形固定資産		
のれん	—	615
その他	311	251
無形固定資産合計	311	867
投資その他の資産		
投資有価証券	20,334	11,628
退職給付に係る資産	1,627	1,673
その他	1,481	1,447
貸倒引当金	△320	△321
投資その他の資産合計	23,122	14,427
固定資産合計	23,664	15,511
資産合計	78,117	77,078
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,006	10,411
短期借入金	—	3,134
未払法人税等	730	65
未払消費税等	226	158
賞与引当金	467	444
その他	1,123	1,891
流動負債合計	14,554	16,105
固定負債		
長期借入金	—	88
繰延税金負債	827	615
退職給付に係る負債	182	220
その他	418	338
固定負債合計	1,427	1,263
負債合計	15,982	17,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	35,337	33,289
自己株式	△2,630	△2,502
株主資本合計	59,715	57,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,141	1,890
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	79	△94
退職給付に係る調整累計額	97	73
その他の包括利益累計額合計	2,317	1,869
新株予約権	102	43
純資産合計	62,135	59,708
負債純資産合計	78,117	77,078

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)
売上高	81,300	69,659
売上原価	73,699	62,874
売上総利益	7,600	6,784
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△0	△0
給料及び賞与	2,228	2,234
賞与引当金繰入額	393	380
退職給付費用	43	64
賃借料	272	301
減価償却費	172	169
その他	2,844	2,792
販売費及び一般管理費合計	5,953	5,942
営業利益	1,647	841
営業外収益		
受取利息	51	23
受取配当金	108	93
仕入割引	5	1
投資事業組合運用益	9	58
その他	10	71
営業外収益合計	185	248
営業外費用		
支払利息	—	29
売上割引	4	35
為替差損	147	42
支払手数料	13	11
固定資産廃棄損	1	0
自己株式取得費用	—	478
その他	2	10
営業外費用合計	169	608
経常利益	1,663	481
特別利益		
投資有価証券売却益	190	201
退職給付信託設定益	—	47
関係会社清算益	9	—
特別利益合計	199	248
特別損失		
投資有価証券売却損	—	172
和解金	—	119
投資有価証券評価損	231	—
特別損失合計	231	291
税金等調整前四半期純利益	1,632	439
法人税、住民税及び事業税	561	58
法人税等調整額	△12	△50
法人税等合計	548	7
四半期純利益	1,083	431
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,083	431



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)
四半期純利益	1,083	431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	939	△250
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△280	△173
退職給付に係る調整額	△42	△24
その他の包括利益合計	616	△448
四半期包括利益	1,699	△16
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,699	△16
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の変更)

当社は2020年5月1日に株式会社スタイルズの全株式を取得したため、第2四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

なお、同社の決算日は3月31日であり、当社の連結決算日と異なるため、2020年9月30日を当第3四半期決算日とみなした仮決算に基づく財務諸表を基礎として四半期連結財務諸表の作成を行っております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響については今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、現時点で入手可能な情報に基づき会計上の見積りを会計処理に反映しております。

なお、第2四半期連結会計期間の四半期報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した内容から、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	66,384	14,916	81,300	—	81,300
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,229	414	4,643	△4,643	—
計	70,613	15,330	85,944	△4,643	81,300
セグメント利益	1,465	150	1,615	31	1,647

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	51,621	18,038	69,659	—	69,659
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,882	438	4,321	△4,321	—
計	55,504	18,476	73,980	△4,321	69,659
セグメント利益	702	170	873	△31	841

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間にスタイルズ株式会社の全株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、「日本」セグメントにおいて、のれんが増加しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において、642百万円であります。

なお、のれんは、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び自己株式の公開買付け)

当社は、2020年8月31日開催の取締役会において、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議し、2020年11月6日に自己株式を取得いたしました。

(1) 自己株式の取得に関する取締役会決議の内容

- ①取得する株式の種類 当社普通株式
- ②取得する株式の総数 7,357,900(上限)
- ③株式の取得価額の総額 22,000,121,000円(上限)
- ④取得期間 2020年9月1日から2020年11月30日まで

(2) 自己株式の公開買付けの概要

- ①買付予定数 7,357,800株
- ②買付け等の価格 普通株式1株につき金2,990円
- ③買付け等の期間 2020年9月1日から2020年10月14日まで
- ④公開買付開始公告日 2020年9月1日
- ⑤決済の開始日 2020年11月6日

(3) 自己株式の公開買付けの結果

- ①応募株式の総数 7,344,173株
- ②取得した株式の総数 7,344,173株
- ③取得価額の総額 21,959,077,270円
- ④取得日 2020年11月6日

3. 補足情報

(1) 品目別売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)		増減額 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
半導体/デバイス	41,374	50.9	35,032	50.3	△6,342
I C T/ソリューション	39,925	49.1	34,626	49.7	△5,299
合 計	81,300	100.0	69,659	100.0	△11,641